



いずみ



育てよう 自分の「いいね」
広げよう みんなの「いいね」
発行 高木 恵美

1 学期が終了! & 2 学期がスタート!!

10月10日(金)に1学期が終わり、5日間の秋休み(学期間休業)を経て、10月16日(木)に2学期がスタートしました。終業式の日にもらった通知票に記されていた「一人一人のよさ」や「頑張り」、「変容」等について、ご家庭で共有し、2学期にさらに頑張りたいことや克服したいこと、新たに挑戦すること等、目標や見通しを話し合っていたと思います。それを踏まえて、2学期初日には、各学級で「2学期のめあて」を各自で掲げていました。今号は、「第1学期終業式」と「第2学期始業式」の内容をお伝えします。



第1 学期終業式

3名の児童が1学期に頑張ったことを作文発表しました。

4月からの自分をしっかりと見つめ、心の動きや変容がじんじん伝わる素晴らしい発表でした。



1がつきをふりかえって

1ねん りゅう しほ



わたしが1がつきにがんばったことは3つあります。
1つめは、ずがこうさくでやったえのぐです。えのぐのいろのつくりにかたやつかいかたがくわしくなりました。またえのぐをつかうずがこうさくをするのがたのしみです。
2つめは、とけいのよみかたです。なんじなんぶんまでよめるようになりました。
3つめは、かかしのしごとです。わたしはくばりかかりです。ともだちのなまえをすらすらとよめるようになって、すばやくくばることができるようになりました。

2 がつきは、こくごやさんすうのべんきょうやなわとびをがんばりたいとおもいます。ほかに、がっこうをやすまずにいくことやきゅうしょくのときに、うつわをもってしせいよくたべることもがんばりたいとおもいます。

高学年にむけて

3年 李 婉銘



「努力をしつづけたときに、よいけっかになったときのうれしさとおよろこび」これは、3年での運動会などを通して学んだことです。私は、これらの経験から1学期がんばったことを2つ話します。

1つ目は、運動会のだるまはこびです。はじめてのだるまはこびの練習では、ほとんどのグループがだるまをおとしてしまいました。その後なんとやり直してもうまくいきませんでした。どうしたらだるまがおちずにスムーズに回れるかをみんなで話し合いました。その話し合いで考えた作せんは、自分のもつ場所をしっかりとじゅんぴしておくことや、みんなで「1, 2, 1, 2」とかけ声をするのでした。さいしょは、うまくいきませんでした。練習をかさねていくうちに、3組のみんながだるまをおとさずにはこぶことができるようになってきました。運動会とうじつ。練習のせいかをひろうしました。クラスのみんなが、さいごまであきらめずにゴールまでかけぬけたけっか、おしくも1位にはなれませんでした。2位になることができました。

2つ目は、あいさつです。3年生で新しいクラスになってから、いまいち元気がなく、とてもしずかなクラスだなと思いました。クラスのみんなで、どうしたらクラスがもっと明るくなるのかを学級活動のときに考えました。そこで考えたのは、会った人にはあいさつをして、だんだんとなれていくという方ほうです。みんなでちょうせんしたけっか、うまくいったり、ときには、うまくいかなかったり、せいこうやしっぱいをくりかえしました。その努力のおかげでクラスのふんいきがすごく明るくはなやかになりました。ろうかで先生とすれちがったときに、「こんにちは」とあいさつすると、「こんにちは。明るいあいさつありがとう。」と言ってくれるときもありました。みんなで考えたことをけいぞくできてよかったです。

のこりの3年生でいられるき間はあと半年。1・2年生にしんらいされるようなお姉さんになりつづけるために、たくさんの努力をつづけたいです。



私は小さい時から漢字や言葉を暗記することが苦手です。5年生になってもそのことは変わらず、国語や社会のテストなどが近づくといつも不安に思っていました。夏休み前のある日、担任の先生から「夏休み明けに漢字50問テストがあるから勉強するように！」と聞き、私は「どうせ今回も良い点数は取れない。」と、すぐにあきらめてしまいました。しかし、今度こそ逃げずに挑戦しようと思った私は、テストの事をお母さんに相談し、勉強の手伝いをしてほしいとお願いしました。するとお母さんは問題を出してくれたり、一緒に考えてくれたりなど、たくさんサポートしてくれました。私も自分を信じて努力を続け、夏休み明けの50問テストでは、78点を取りました。以前よりも良い点数を取れたものの、合格ラインの90点には届かず、私はとても悔しく思いました。このテストは先生が再テストの機会をつくってくれたので、私は「次こそは必ず合格する」と決意し、少しでも覚えやすくする工夫を考えました。それは漢字を分解して文章にするとというものでした。例えば「喜ぶ」という漢字は「十つぶの豆を口に入れて喜ぶ」と読むことで覚えめました。この方法で勉強を続け、2度目のテストでは夢にまで見た100点を取ることができました。テスト中は緊張や心配がありましたが、自分の努力を信じて取り組み、良い結果が出せたので、テストが返ってきた時は本当に嬉しく思いました。

今回の経験で私は2つ気付いたことがあります。1つ目は、ずっとそばで支えてくれた家族のありがたみです。家族の支えがあったから私は努力をすることができました。2つ目は苦手なことでも工夫して前向きに取り組めば、達成できるということです。次に苦手にぶつかった時には、今回の経験を思い出し、前向きに努力を続けていきたいと思います。

この後、校長講話で話をするのが恥ずかしくなるくらいの内容と感情を込めて読み上げる素晴らしい発表でした。せんえつながら、終業式で子供たちに伝えた話の概要をご紹介します。

校長先生は、4月8日の始業式で初めて皆さんにここで会いました。初めて聞く先生の話、皆さんは、静かに真っすぐな瞳で、最後まで真剣に聞いてくれたことを今でもはっきりと覚えています。なんていい学校に来たんだろうと心から思いました。

あれから半年が過ぎました、今日は1学期最後の日です。この間に、皆さんの「いいね」をたくさん見せてもらいました。新しい学級で新しい友達と仲良く遊んでいる姿、一生懸命授業に向かっている姿(難しい課題にも粘り強く挑戦したり、友達と高め合ったり)、給食を美味しく食べている姿、トイレのスリッパもきれいに揃うようになりました。名札もしっかり付いています。うれしいことが数えきれないほどあったのですが、その中で最もうれしかったこと「ナンバー1」をお話します。それは、「自分から挨拶してくれる子が自然に増えたこと」です。

遠くの方から、「校長先生、おはようございます！」と声をかけてくれたり、廊下ですれ違う時に、「校長先生、こんにちは！」、「図書室に行きま〜す」、帰るときには、「校長先生、さようなら〜」「また明日！」などなど。

挨拶は、不思議な力をもっています。たった一言の短い言葉だけど、心が温かくなるんです。疲れていたり、悲しいことがあったりしたときも、皆さんの声を聞くと、元気になりました。一番のお菓、サプリメントでした。

「皆さんが自分から挨拶してくれるようになったこと」それが1学期、校長先生が皆さんからもらった一番の「いいね」でした。「いいね」でいっぱい楽しい学校にしたいという先生の学校経営に協力してくれて、どうもありがとう。この後は、担任の先生から、一人一人の「いいね」が詰まった通知票をもらってくださいね。

第2学期始業式

校長講話で児童に伝えた「2学期のミッション」と児童指導主任の話から「泉が丘小学校の一日」に基づく、徹底したい2つの決まりについて、紹介します。

2学期のミッションは、言葉を増やそう！

知っている言葉や使える言葉が増えると…

- ◆難しい問題(課題)を考えるときのツールになる
- ◆自分の思いや考えを正しく伝えられる
- ◆友達や周囲の人とよりよく関われる

言葉を増やすための最速の方法は、本を読むこと！

本を読むと…

- ◆世界中を旅することができる(宇宙にも地底にも！)
- ◆タイムトラベルができる(未来にも古代にも！)
- ◆誰でもヒーローになれる(強くも弱くも！)

言葉が増えれば、生活の質が向上する！

★ 文字の多い難しい本じゃなくても大丈夫。はじめは、図鑑でも漫画でもOK。自分の興味のあるものから、だんだんと本の面白さ・醍醐味を感じるようになります。

《児童指導主任から》

◆1つめ◆

きれいなハンカチとティッシュペーパーを身に付けておきます。なぜでしょうか？

◆2つめ◆

帰宅時刻を守ります。なぜでしょうか？



フロアの子供たちと一緒に考え、双方向のやり取りをしながら。

※次ページ「泉が丘小学校の一日」を参照

いずみ おかしやがっこう いちにち 泉が丘小学校の一日

1 登校するとき

- (1) 決められた通学路を、登校班で一列に並んで登校します。

2 始業前は

- (1) 先生や友達に元気に朝のあいさつをします。
(2) 朝の読書や朝の学習(ぐんぐんタイム)朝清掃に取り組めます。

3 学習のとき

- (1) 授業開始の時刻を自分で確認し、進んで学習を始めます。
(2) 自分なりに考え、進んで発表します。

4 休み時間は

- (1) 廊下や階段は、右側を静かに歩きます。(1～2列)
(2) 晴れた日は、校庭や中庭で道具や場所をゆずり合い、きまりを守って元気に遊びます。(業間・昼休み)
(3) 雨の日は、室内で安全に楽しく過ごす工夫をします。

5 給食の時間は

- (1) 給食当番は、始まる前に手を消毒し、マスクをして、帽子をかぶり、白衣を着ます。
(2) 「給食のきまり」を守って、衛生やマナーに気を付けて楽しく食事をします。

6 清掃のとき

- (1) 頭おおいを着け、時間までに自分の清掃場所に移動し、用具の準備をします。
(2) 終了時刻が近くなったら、後片付けをしてきちんと並んで反省会をします。

7 下校するときは

- (1) 交通ルールを守って、決められた通学路を、下校班で一列に並んで下校します。
(2) 見知らぬ人の誘いに乗りません。

8 いつでも

- (1) **きれいなハンカチとティッシュペーパーを身に付けておきます。**
(2) 進んであいさつや会釈をします。
(交通指導員さん、下校見守り隊、お客様、先生など)
(3) 学校には、学習に必要なもの以外は持ってきません。
(4) 友達を呼び捨てにしたり、相手が嫌がるあだ名で呼んだりしません。
(5) 学校に遊びに来たときは、次のことを守ります。
① 校庭で遊びます。(お菓子を食べたり、ジュースを飲んだりしません)
② 学校敷地内や決められたところでは、自転車に乗りません。(自転車は押して歩く。)
③ 自転車は決められたところ(星型花壇の周り)と自転車マークのあるところ)に止めます。
(6) 持ち物や身に付けるものには、はっきりと名前を書きます。
(7) **帰宅時刻を守ります。**
○ 午後5時までに家に帰ります。(12月1日～翌年1月中までは、午後4時)
○ **忘れ物を取りに来ません。**
(8) よく考えて行動し、危ないことや人の迷惑になることはしません。
みんなで使う場所やものを大切に使います。

せん なか じてんしゃ の
線の中は、自転車に乗りません。

